

中区区政運営方針 2022

長期目標

いつまでも輝きつづける中区をめざして

重点目標

人と人が絆でつながるまち中区

中区役所屋上から望む
変わりゆく中区都心の街並み
(令和3年11月撮影)

目次

	ページ
◆はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	P.1
◆まちの姿① 安心・安全に暮らせるまち	
施策1・・・・・・・・・・・・・・・・	P.3
施策2・・・・・・・・・・・・・・・・	P.6
施策3・・・・・・・・・・・・・・・・	P.8
◆まちの姿② 人を育み、誰もがいきいきと暮らせるまち	
施策4・・・・・・・・・・・・・・・・	P.10
施策5・・・・・・・・・・・・・・・・	P.12
施策6・・・・・・・・・・・・・・・・	P.13
施策7・・・・・・・・・・・・・・・・	P.16
施策8・・・・・・・・・・・・・・・・	P.20
施策9・・・・・・・・・・・・・・・・	P.22
施策10・・・・・・・・・・・・・・・・	P.23
施策11・・・・・・・・・・・・・・・・	P.25
◆まちの姿③ 魅力と活力にあふれるまち	
施策12・・・・・・・・・・・・・・・・	P.26
施策13・・・・・・・・・・・・・・・・	P.28
◆区政運営の取組み	
施策14・・・・・・・・・・・・・・・・	P.29
施策15・・・・・・・・・・・・・・・・	P.31
施策16・・・・・・・・・・・・・・・・	P.33
◆中区内で実施する各局の主な事業	P.36

はじめに

◆区政運営方針とは

区政運営方針は、地域の課題や要望を踏まえて行政サービスや区民生活の向上をはかるため、この1年間に中区が主体的に取り組む事業をまとめ、区民の皆さまにお示しするものです。中区では、「名古屋市総合計画2023」をもとに策定された「中区将来ビジョン2023」にあわせ施策を分類し、各事業の取り組み内容を掲げました。区政運営方針の長期目標である「いつまでも輝きつづける中区をめざして」、区政運営に取り組んでいきます。

◆各ページの説明

施策 1

防災・減災対策をすすめるとともに、地域防災力の向上を支援します

区民や事業者の皆さま一人ひとりの防災・減災意識向上をはかるとともに、地域・事業者・防災関係機関が連携して防災活動の推進に取り組むなど、地域防災力の向上を支援します。区本部の機能強化及び防災関係機関との連携強化により、災害対応能力の向上を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	18.2%	27.3%	100%
地域に密着した実践型の自主防災訓練の回数	8回	4回	18回
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	66.5%	61.7%	100%

◆施策を推進する事業

- 区将来ビジョン掲載事業
- 自主的・主体的な区政運営事業
- 区の特性に応じたまちづくり事業
- 新規・拡充・重点事業

「中区将来ビジョン」の施策および指標を掲載しています。

各施策において推進する事業のうち左記に該当する事業について主な取組内容と令和3年度の実績を掲載しています。

◆マークの見方



中区将来ビジョンに掲載されている事業



今年度新規で行う事業や取組み



対象や範囲などを拡充する事業や取組み



区役所が独自に取り組む事業として、自主的・主体的な区政運営予算等で行うもの



その他重点的に行う事業や取組み

施策 1

防災・減災対策をすすめるとともに、 地域防災力の向上を支援します

区民や事業者の皆さま一人ひとりの防災・減災意識向上をはかるとともに、地域・事業者・防災関係機関が連携して防災活動の推進に取り組むなど、地域防災力の向上を支援します。区本部の機能強化及び防災関係機関との連携強化により、災害対応能力の向上を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	18.2% (令和元年度)	27.3%	100%
地域に密着した実践型の自主防災訓練の回数	8回 (令和元年度)	4回	18回
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	66.5%	61.7%	100%

◆施策を推進する事業

地区防災カルテを活用した防災活動の推進 ・指定避難所開設運営訓練など		将ビ	総務課
取組内容 (令和4年度)	地形や災害リスクなどの地域特性や地域における防災活動の状況など、地域防災に関する各種情報を整理した「地区防災カルテ」を活用し、指定避難所開設運営訓練など、よりきめ細かな防災活動を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症対策に対応した避難所開設運営の支援をはかります。また、区民や外国人に対する防災啓発を行います。帰宅困難者対策として、区庁舎来訪者への積極的な情報提供に努めます。		
実績 (令和3年度)	- 地区防災カルテを活用した防災活動の継続実施（2学区）新規実施（1学区）では、学区の防災マップや防災組織体制作りを実施 - 指定避難所開設運営訓練等の実施（5学区） - 前津児童館で防災デイキャンプを実施 - 親子教室、トワイライトスクール、中文化センター等で防災啓発を実施 - 愛知国際学院で外国人に対して防災講座を実施 - 総合水防訓練、総合防災訓練では関係機関の情報伝達訓練を実施		

地域防災マネジメントの推進 ・戸別訪問、家具転倒防止ボランティアの派遣、 自主防災組織の育成		中消防署 総務課
		将ビ
取組内容 (令和4年度)	南海トラフ巨大地震の発生に備え、地域防災力を高めます。 ・戸別訪問 防災用品を配付し直接啓発することで、家具転倒防止対策等、家庭の防災対策が進むようはたらきかけます。 <u>3学区にて実施予定</u> ・家具転倒防止ボランティア派遣事業 自力で家具転倒防止対策を行うことが困難な世帯に対し、家具の転倒防止ができるボランティアを派遣します。 ・自主防災組織育成 自主防災組織の実施する訓練等を支援します。	
実績 (令和3年度)	・戸別訪問 2学区実施 ・家具転倒防止ボランティアの派遣 5件実施 ・自主防災組織育成訓練 自主防災組織リーダー研修 6学区及び4件の自主防災訓練を実施	

防災安心まちづくり事業の推進 ・事業所との連携、防災・減災意識の啓発		中消防署 総務課
		将ビ
取組内容 (令和4年度)	・事業所との連携 地域と事業所が覚書を結び、大規模災害発生時に資器材や敷地、人的協力をします。 ・防災・減災意識の啓発 消防隊が地域の行事に出向き防災の啓発を行います。	
実績 (令和3年度)	・事業所との連携 支援協力に係る覚書 7件締結 ・出張家庭の防災教室等実施件数 18件実施	

区本部の機能強化		重点	総務課
取組内容 (令和4年度)	災害応急対策図上訓練、初動体制確保訓練、区本部マニュアルをもとにした研修等を通じて、職員全体の災害対応能力の向上をはかるとともに、多くの職員が実地訓練にも参加できる仕組みを作ります。		
実績 (令和3年度)	・初動体制確保訓練 (1月実施) ・災害応急対策図上訓練 (2月実施)		

取組内容
(令和4年度)

- ・「食の備え編」
災害時に備えた食品の備蓄方法、備蓄食品を平常時の食事に取り入れる「サイクル保存」等の普及啓発、災害時の備蓄食品の調理方法の体験などの講習会を開催します。
2回開催予定
- ・「健康管理編」
各学区の指定避難所開設運営訓練等で、指定避難所運営に関わる区民に対し、指定避難所での健康管理方法の知識等の普及のために、実践的な訓練・講習会を行います。
全学区開催予定

実績
(令和3年度)

- ・食の備え編 0回（9月、2月の予定を中止）
- ・健康管理編 1回（11月27日実施、松原学区）

施策2

犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくりにつとめます

まちの姿
1

区民の皆さま一人ひとりが防犯・交通安全の意識を高く持ち、犯罪・交通事故の被害にあわないために注意・行動できるよう意識啓発を行うとともに、地域ぐるみで犯罪・交通事故を抑止する環境づくりに取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
重点11罪種の件数	1,211件	888件	1,000件
年間交通事故死者数	3人	1人	0人

◆施策を推進する事業

生活安全の推進
・特殊詐欺対策、自転車盗対策など



地域力推進室
中警察署

取組内容 (令和4年度)

区内での犯罪発生を防止するため、警察など関係機関、地域団体と連携し啓発活動等を実施します。

- ・特殊詐欺対策
高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止講習会や防犯教室、キャンペーン等の啓発活動を実施します。また、特殊詐欺防止啓発動画を作成し、機会を捉えて周知します。
目標：特殊詐欺防止講習会の参加者数 100人
- ・侵入盗対策
中区広報大使(OS☆U)の音声による広報を兼ねたパトロールを実施します。36回実施予定
- ・自動車関連窃盗（自動車盗、車上ねらい、部品ねらい）対策
中区広報大使(OS☆U)の音声による広報を兼ねたパトロールを実施します。36回実施予定
- ・自転車盗・オートバイ盗対策
ツーロック（自転車に2つ鍵をかける自転車盗対策）の普及に向け、関係機関・防犯ボランティアと連携したキャンペーンや防犯パトロールを実施します。14回実施予定
- ・防犯カメラ設置・防犯灯LED化の促進（街頭犯罪抑止環境整備事業補助金）
学区・町内会等による防犯カメラの設置及び防犯灯のLED化を促進します。
- ・客引き行為に対する啓発
「名古屋市客引き行為等の禁止等に関する条例」に基づき、地域住民、地域団体、関係機関等と連携して繁華街における啓発活動を実施します。

実績 (令和3年度)

- ・ツーロック街頭キャンペーン 10回実施
- ・青色回転灯パトロール 37回実施
- ・特殊詐欺被害防止講習会 中止

交通安全の推進

・子どもと高齢者、交差点での交通事故防止など

将ビ

地域力推進室
中警察署
中土木事務所

取組内容 (令和4年度)

区内での交通事故発生を防止するため、警察など関係機関、地域団体と連携し啓発活動等を実施します。

- ・子どもと高齢者の交通事故防止対策
地域、各種団体、関係機関と連携し、子どもと高齢者の交通事故防止対策として小学校や高齢者ふれあい給食会等において交通安全教室を実施します。60回実施予定
- ・交差点での交通事故防止対策
毎月11日の横断歩道の日に歩行者保護に関する啓発を実施する等交差点での事故防止の啓発活動を実施します。12回実施予定
- ・自転車安全利用の促進
自転車安全利用五則等基本的ルールを周知するとともに、特に高齢者や子どものヘルメット着用を推進するための啓発活動や自転車損害賠償保険の加入促進等に向けた啓発活動を実施します。また、自転車の交通事故防止対策として、子ども会大会等で自転車シミュレータによる安全運転の体験講習を実施します。7回実施予定
- ・自転車等の放置対策
令和5年度からの自転車等放置禁止区域の拡大を踏まえ、放置自転車追放月間(5月、11月)を中心に地域住民、各関係機関と連携した啓発活動を行い、マナーの向上を図るとともに計画的な撤去を実施します。28回実施予定

実績 (令和3年度)

- ・交通安全教室 19回実施
- ・放置自転車追放月間における啓発活動 16回実施
- ・交差点での交通事故防止啓発活動 19回実施

安心・安全・快適なまちづくりフェスタの開催

将ビ

予算

地域力推進室

取組内容 (令和4年度)

防犯、交通安全、快適なまちづくり、防災、青少年健全育成、多文化共生等に関する総合的な啓発活動を実施します。

実績 (令和3年度)

中止
代替として「歩いて知ろう！大好きな中区！宝探し！中区謎解き街歩き」を実施 応募者数739人

施策3 衛生的で快適な環境を確保します

まちの姿
1

人口が集中する都心で感染症が発生しないよう、また発生した際は健康被害などへの影響を最小限にとどめられるよう感染症対策を推進します。また多くの人々が行き交う中区が美しいまちであるために、地域や事業者、関係機関と協働して快適なまちづくりに取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
健康危機管理講座の実施・感染症予防編	15回	35回	15回
クリーンキャンペーンの参加者数	2,354人	中止	2,500人

◆施策を推進する事業

区役所一丸となった新型コロナウイルス感染症対策		重点	全課室
取組内容 (令和4年度)	手洗い特区・中区をはじめとした感染防止対策にかかる啓発を進めるとともに、感染爆発期には保健センターへの応援をオール中区役所体制で行うなど、区役所一丸となった新型コロナウイルス感染症対策に取り組みます。		
実績 (令和3年度)	・手洗い特区・中区のPRはじめ感染防止対策の啓発を実施 ・各所属から保健センターへの応援体制の構築 ・保健センターへの応援職員派遣 延べ約290名 ・集団接種会場として区役所会議室を使用し職員が従事 ・大規模接種会場として区役所ホールを提供		

健康危機管理講座「感染症予防編」 ・感染症や食中毒に関する知識の普及啓発		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	平常時から集団感染のリスクが高い学校、保育園、高齢者施設、外国人学校等に対して、感染症や食中毒予防に関する知識の普及啓発を目的とした講習会を開催し、感染症危機管理体制の向上に取り組みます。 <u>12回開催予定</u>			
実績 (令和3年度)	感染症予防講習会の開催 35回 内訳：保育園3、高齢者施設等4、外国人学校等1 地区役員会4、高齢者給食会等23			

犬猫による迷惑防止		将ビ	保健管理課
取組内容 (令和4年度)	・飼い猫の室内飼育を啓発するとともに、のら猫及び飼い猫の避妊去勢手術支援事業（費用補助）を推進します。また、のら猫を適切に管理する「地域猫活動」の周知をはかります。 目標：避妊・去勢手術費用補助券交付数 400件 ・猫による迷惑を受けている方に忌避方法等を紹介します。 ・飼い犬に自宅で排せつさせるしつけを推進し、あわせて散歩中の犬のふんの持ち帰りを促す地域住民による啓発活動の周知・支援をはかります。		
実績 (令和3年度)	避妊・去勢手術補助券交付数 507件		

町を美しくする運動		将ビ	地域力推進室 環境事業所
取組内容 (令和4年度)	「全市一斉クリーンキャンペーン・なごや2022」をはじめとする清掃活動や落書き消し活動等を地域住民とともに実施します。また、地域で行う清掃活動等に、事業者や関係公署にも広く参加を呼び掛けることにより、地域と事業者、行政が一体となった活動を推進します。 目標：クリーンキャンペーン参加者数 2,400人		
実績 (令和3年度)	・全市一斉クリーンキャンペーン・なごや2021 中止 ・地域等と協働して清掃活動を実施		

路上禁煙地区指導パトロール		将ビ	中環境事業所
取組内容 (令和4年度)	路上禁煙地区において、のぼり旗を持ちながらの指導パトロール、ポイ捨て物の回収、連絡車によるテープ広報を行います。 <u>6回実施予定</u>		
実績 (令和3年度)	パトロール実施（栄地区）：3件 （参考）処分件数：615件		

空家対策の推進		重点	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	中区空家等対策会議を開催し、空家の適切な管理を推進するため、所有者等に対し適切な管理につとめるように助言・指導します。倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態等にある「特定空家等」については、市の担当部署と連携し対応を実施します。また、管理不適切な空家の所有者に対して、利活用の意向調査を行い、相談対応などの働きかけを行います。		
実績 (令和3年度)	中区空家等対策会議を開催		

施策 4 生涯にわたる心身両面の健康づくりを 支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
健康づくり事業の参加者数	957人	256人	1,200人

◆施策を推進する事業

地域での健康づくりの普及啓発 ・介護予防やロコモティブシンドローム予防等の 教室の実施		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	- 地域において、保健環境委員や民生委員・児童委員等と連携して、ロコモティブシンドローム予防教室等を開催します。 実施予定 9回(180人) - 身近な地域に出向き、健康づくりに関する講話や健康チェック、介護予防に関する教室を実施し、心身の健康づくりに関する普及啓発を行います。 実施予定 16回(270人)			
実績 (令和3年度)	16回 224人 <内訳>ロコモティブシンドローム予防教室 4学区80人 ママロコモ予防教室(出張型) 2回4組、男の筋トレ教室 2回13人、介護予防教室 7回99人、健康づくり教室 1回30人			
スポーツと健康フェアの実施		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	- スポーツと健康フェアの実施 地域における健康づくり事業の一環として、財団法人名古屋市教育スポーツ協会と共催する「スポーツと健康フェア」を、小規模化などの感染防止対策を工夫し、啓発を行います。 目標：事業実施 - 地域健康相談の実施 区内企業と連携し、感染防止対策に努めつつ出張健康相談を開催することで、区民の健康づくりを支援します。 実施予定 3回			
実績 (令和3年度)	スポーツの健康フェア(中止)			

**取組内容
(令和4年度)**

子育て中の保護者を対象とした健康教室に託児スタッフを配置し、受講者が講話や実習に集中して参加できる体制を整えた産後の健康づくり教室を開催し、ロコモティブシンドロームの予防及び乳がん予防について知識の普及・啓発を図ります。
6回開催予定(2日コース×3回)

**実績
(令和3年度)**

4回開催 延べ32人参加

施策 5

障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

まちの姿
2

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する 障害者の数	190人	251人	220人

◆施策を推進する事業

「中区障がい福祉サービスガイドブック」の作成 ・ご自身で事業所を選択できるよう事業所情報を 掲載したガイドブックの作成		福祉課
取組内容 (令和4年度)	「中区障がい福祉サービスガイドブック」を作成し、障害福祉サービスを提供する事業所の情報を掲載することによって、生活状況や希望に合わせて自主的に事業所を選択できるよう支援します。	
実績 (令和3年度)	1,000部発行（2月） 区ウェブサイトへ掲載（2月）	

授産製品の普及・販売促進		福祉課
取組内容 (令和4年度)	障害のある方が作られた製品（授産製品）を販売する「なかよしマーケット」を中区役所庁舎内で開催し、授産製品の普及・販売促進に努めます。	
実績 (令和3年度)	24回実施、9事業所（延べ69事業所）参加 新型コロナウイルスの感染予防対策を取りながら、一度も中止せず開催	

施策 6 高齢者が地域で安心して暮らせるよう 支援します

認知症予防をはじめとした介護予防の取り組みの充実をはかるとともに、医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える地域包括ケアの推進に取り組みます。

指標	当初値 (令和元年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
認知症や要介護状態になった時、いきいき支援センターなどの相談先があるのを知っている区民の割合	40.8%	44.4%	50%

◆施策を推進する事業

地域包括ケアシステムの普及啓発
・介護まつりinなかの開催

将ビ

福祉課
保健予防課
いきいき支援センター
中区社会福祉協議会

取組内容 (令和4年度)

医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える「地域包括ケアシステム」の普及啓発を実施するとともに、将来への備えを考えていただくきっかけづくりを進めます。

- ・介護まつりinなか2022の開催
区民に対し、高齢者の介護サービスや介護予防、在宅療養、認知症やその予防、高齢者の地域活動に関する普及啓発を目的としたイベントを開催します。11月13日（日）開催予定
- ・いきいき支援センターの周知
高齢者の困りごとの相談先であるいきいき支援センターについて、チラシやPR動画、お薬手帳シール等を活用して周知し、認知度の向上を図ります。
- ・「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施（いきいき支援センター）
大須地区において、学区、商店街、行政等が協働して、はいかい高齢者おかえり支援等認知症に係る事業を実施します。
- ・認知症市民講演会の開催（保健センター、いきいき支援センター）
認知症の早期発見や認知症の方への対応など、認知症の正しい知識を学ぶための講演会を実施します。
- ・認知症バリアフリーの推進（いきいき支援センター）
認知症になっても、住み慣れた地域で普通に暮らし続けていくため、「まちぶらオレンジマップ」の普及を進め、買い物や移動、趣味活動などの地域での様々な場面での外出や交流の障壁を減らしていく取り組みを推進します。

取組内容 (令和4年度)	・サロン活動の充実（区社会福祉協議会） 高齢者をはじめとした地域住民の閉じこもり予防や交流を目的とするふれあい・いきいきサロンの活動支援、及び運営者のスキルアップや新たな参加者の拡大に向けた周知・啓発を行います。 ・地域支えあい事業の実施（区社会福祉協議会） 支援を必要とする高齢者等のちょっとした困りごとを、地域住民の支援により解決する地域支えあい事業の周知・啓発、及び実施学区の拡大や円滑な取り組みを支援します。 ・在宅医療と介護についての普及啓発の実施 ・介護予防に係る事業の実施（別掲）
実績 (令和3年度)	・介護まつり in なかONLINE2021の開催 （1月6日：先行上映会開催、1月11日：動画配信） ・地域包括ケアシステムPR動画の放映、お薬手帳シールの活用 ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練参加者 23人 ・認知症市民講演会参加者 62人 ・まちぶらオレンジマップ登録事業所 130か所 ・サロン実践者のつどい、研修会の実施 3回 ・地域支えあい事業の実施学区 5学区

高齢者世帯への支援及び高齢者虐待と孤立死の防止		福祉課 いきいき支援センター
取組内容 (令和4年度)	重点 ・ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の実態を把握し、高齢者福祉相談員による訪問、いきいき支援センターによる見守り支援事業の実施、民生委員による訪問など、多様な主体による見守り活動を実施します。 ・民生委員や居宅介護支援事業所等の関係機関と情報共有を図り、高齢者虐待の発生予防・早期発見に努めます。また、ケース会議において対応を協議し、適切な支援に結び付け、再発防止に努めます。 ・地域や関係機関、新聞販売店、ライフライン事業者、住宅管理事業者等と情報共有を図るとともに、連携して対策を検討し、高齢者の孤立化や孤立死の防止に努めます。 ①ケース会議 随時 ②虐待等連絡会議 年4回開催予定 ③中区地域支援ネットワーク運営協議会 年2回開催予定 ④中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 年1回開催予定	
	実績 (令和3年度)	・高齢者福祉相談員による訪問活動 3,432回 ・見守り支援員による訪問活動 286回 ・ケース会議 随時開催 ・虐待連絡会議 4回開催 ・中区地域支援ネットワーク運営協議会 1回開催 ・中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 1回開催

認知症サポーターの養成講座の開催		将ビ	いきいき支援センター 福祉課
取組内容 (令和4年度)	認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症の方やその家族に対してできる範囲で手助けする認知症サポーターの養成講座をオンラインも活用しながら開催、及び既受講者へのフォローアップを実施します。 <u>認知症サポーター養成講座 40回開催予定</u>		
実績 (令和3年度)	認知症サポーター養成講座：38回開催、976人受講		

サロン等での介護予防についての支援 ・高齢者サロンなどで保健センターの専門職員が出張指導を実施		将ビ	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	・コロナ禍において、外出ひかえによる孤立感の増大や体力低下が課題とされる中、地域のサロン等へ専門職を派遣し、正しい知識の普及により、高齢者が介護予防に取り組むことができるよう、地域サロン等活动支援事業を実施します。<u>43か所、90回開催予定</u> ・高齢者サロン等の主催者を対象に、コロナ禍で休止されているサロン等が、感染予防対策を取りながら安全な再開に向けて支援します。<u>2回開催予定</u>		
実績 (令和3年度)	実施場所31か所、実施回数62回		

シニアお出かけ情報マップによる情報の発信		将ビ	保健予防課
取組内容 (令和4年度)	令和3年3月作成した既存のマップの情報を令和4年3月に更新し、市民へ配布し情報発信します。 <u>配布目標：600部</u>		
実績 (令和3年度)	600部作成し地区役員、医師会、歯科医師会、薬剤師会、関係機関を通して市民に491部配布		

なごやかクラブなかの活動への支援		重点	福祉課
取組内容 (令和4年度)	なごやかクラブなか（老人クラブ）の活動を支援するとともに、魅力や活動を広く周知し、加入を呼びかけます。		
実績 (令和3年度)	・広報なごや11月号区版トップ面への掲載 ・シニアお出かけカレンダーへの掲載 ・行政情報モニターへの掲載 ・65歳到達向けの地域包括ケア普及啓発チラシへの掲載 ・老人クラブ紹介リーフレットの組回覧実施		

施策 7 安心して子どもを産み育てられる環境 をつくれます

安心して子どもを産み育てることができるよう、子育て相談体制の充実をはかるとともに、地域全体で子育てを支援していくさらなる取組みを行っていきます。また、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもへの支援に関係機関と連携しながら、子どもを虐待から守る取組みをすすめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
子育てに関する相談窓口（子育て世代包括支援センター）を知っている区民の割合	70.9%	79.2%	80%
保育所等利用待機児童数	0人	0人	0人

◆施策を推進する事業

子育てマップによる相談・支援窓口等の周知		将ビ	予算	民生子ども課
取組内容 (令和4年度)	子育て家庭を支援するため、親子で気軽に参加できる遊び場や保育施設、子育て相談窓口等、子育てに役立つ情報をひとつにまとめた子育てマップを作成するとともに、子育てに関する相談先をわかりやすく表記した吸着シート等を作成します。			
実績 (令和3年度)	・子育てマップ 4,000枚配布 ・子ども医療証カバー 800枚配布 ・吸着シート 1,000枚配布 区内の保育施設や子育て関係機関等をはじめ、なかっこ広場、子育てサロン、子育て支援講座等、地域の親子が集う機会を捉えて、子育て支援情報を周知			

なかつこ広場・子育て支援講座の開催

将ビ

予算

民生子ども課

取組内容
(令和4年度)

- ・主任児童委員や子育て関係機関で構成する子育て支援ネットワーク「なかつこ★ねっと」とともに、地域で親子が気軽に参加できる遊びの場や子育て交流の場を提供します。
なかつこ広場 5回開催予定
- ・子育て中の保護者や子育て支援者を対象とした、子育て支援講座等を開催します。
子育て支援講座 2回開催予定
子育て支援者向け講座 2回開催予定
- ・子育て中の保護者の交流の場である子育てサロンをより充実させるため、イベント等を開催します。
子育てサロンへの充実 随時

実績
(令和3年度)

- ・なかつこ広場 5回開催（6月、7月、10月、11月、2月）
- ・子育て支援講座 2回開催（6月、2月）
- ・子育て支援者向け講座 3回開催（9月、2月、3月）
- ・子育てサロンへの講師派遣 3回派遣（12月、2月、3月）

赤ちゃん訪問事業の実施

将ビ

民生子ども課

取組内容
(令和4年度)

主任児童委員等が生後4カ月から7カ月の第一子のいる家庭訪問し、子育てサロンをはじめ地域の子育て支援情報等を提供します。

実績
(令和3年度)

赤ちゃん訪問件数 476件

外国人への子育て支援事業
(外国人向け子育て教室の充実)

将ビ 予算 拡充

保健予防課
民生子ども課

取組内容
(令和4年度)

- ・多文化共生型の子育て教室
新型コロナウイルス感染症の流行に伴う感染不安や行動自粛、交流・相談の場の縮小により、孤立した子育て環境になりやすい。国籍を問わず多文化交流を図りながら、誰もが安心して子育てに取り組めるよう通訳を配置した子育て教室を開催します。目標：6回（奇数月に開催予定）
- ・出張による育児・健康相談
外国人が集う施設や会場へ、必要に応じて通訳者同行で出向き、育児・健康維持促進に必要な情報提供や相談等ができる機会を提供します。（2回開催予定）
- ・外国人保護者への新生児乳児訪問の際に、通訳者が同行します。目標：通訳者の同行数 20人
- ・外国人保護者の子育て不安解消のため「外国人のための子育てチャート」を配布します。
- ・外国人住民が適切に子育て支援サービスや生活支援施策の案内等を受けることができるよう、わかりやすい情報提供や安心できる相談体制の強化に努めます。

実績
(令和3年度)

- ・多文化共生型子育て教室 5回実施
- ・出張による育児・健康相談 1回実施（キッズステーションにてオンライン開催）
- ・外国人保護者への新生児乳児訪問の通訳者の同行 5人
- ・外国人のための子育てチャートの配布 93人

パクパク教室の開催（乳幼児期における食育の推進）

予算 拡充

保健予防課

取組内容
(令和4年度)

離乳期に、離乳食指導、歯科指導、個別相談を行い、離乳食に関する不安の軽減と幼児食へのスムーズな移行を支援します。また、保護者が安心して教室に参加できるように、託児スタッフに加え外国人対応のため通訳者を配置します。
6回（1回2日間コース）開催予定

実績
(令和3年度)

パクパク教室（10か月～1歳の離乳食教室）4回
※6月、8月は開催中止

取組内容
(令和4年度)

- ・主任児童委員や保育施設、学校、児童相談所等の関係機関と連携し、適切な支援のための協議や情報交換等を行い、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応に努めます。
なごやこどもサポート中区代表者会議 1回開催予定
実務者会議 月1回、サポートチーム会議 随時
- ・児童虐待の予防、再発防止を図るため、家庭の状況に応じた子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等を行います。また、DV対応（女性福祉相談）との連携を強化して対応します。
- ・居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認に努めます。
- ・出産後の養育について出産前から支援を行うことが必要な妊婦に対して、家庭訪問など継続的な支援を実施します。また、医療機関や薬局等を通じて必要な方に情報が届くようリーフレット等の配布と情報提供の協力を依頼し、区内の医療機関（産科・小児科）及び愛知県薬剤師会と連携し、児童虐待の発生を未然に防止します。（配布資料：予期せぬ妊娠の相談窓口「なごや妊娠SOS」、「子育て総合相談窓口」、「なかつこ子育てマップ」等）
- ・妊娠期からの切れ目のない支援に向けて、課題共有と連携を図るため、区内産婦人科等医療機関等との研修会・連絡会を実施します。小児・周産期医療看護職連携会議 1回開催予定
- ・児童虐待防止推進月間（5月、11月）を中心に、児童虐待防止の啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）や講座・研修会等を実施し、子どもを虐待から守るまちづくりを進めます。
虐待予防研修会の開催 2回開催予定

実績
(令和3年度)

- ・なごやこどもサポート中区代表者会議（10月）書面開催
- ・中区実務者会議（月1回）
- ・サポートチーム会議（9回）
- ・医療機関や薬局等への資料配布と育児支援を必要とする家庭についての情報提供の協力を依頼。
配布先：259か所、内訳：区内の産科・小児科医療機関(59)、
中区薬剤師会(80)、中区歯科医師会(120)
配布資料：「なごや妊娠SOS」、「子育て総合相談窓口」、
「なかつこ子育てマップ2021年度」
- ・区内産婦人科等医療機関と連携した小児・周産期医療看護職連携会議（3月開催）
- ・街頭での啓発活動（11月）※5月は中止
- ・子育て支援講座 2回開催（6月、2月）
- ・子育て支援者向け講座（虐待予防研修会）
3回開催（9月、2月、3月）

施策 8 子どもが健やかに育つよう支援します

子どもが健康で育つことができるよう地域全体で見守る活動を支援するとともに、子ども同士や地域の人とのふれあいやスポーツ等を通してさまざまな体験をすることにより、豊かな人間性や社会性を身につけられるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
青少年健全育成活動への参加者数	1,903人	1,448人	2,000人

◆施策を推進する事業

少年スポーツ大会の開催		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	子ども同士や地域の人とのふれあいを通して、豊かな人間性や社会性を身につけられるように支援します。		
実績 (令和3年度)	中止		
見守りプロジェクトの実施 (子どもを守るPTAパトロールへの協力)		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	警察など関係機関、地域団体と連携し、子どもの見守りプロジェクトに取り組みます。また、市教育委員会、市立小中学校PTA協議会及び学区のPTAが中心となって行う夏・冬・春のパトロール（通学路などの危険・有害な環境の総点検活動）に協力します。 <u>重点校3校への協力</u>		
実績 (令和3年度)	- 夏のパトロール：34名 - 冬のパトロール：30名 - 春のパトロール：中止		
中学生、高校生世代の学習支援事業の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和4年度)	生活保護世帯、生活困窮世帯及びひとり親家庭の中学生に対する学習支援事業を区内3か所（生涯学習センター、前津児童館、中消防署）で実施します。また、中学生の学習支援事業に参加し高等学校等へ進学した生徒を対象に、高等学校等進学後のアフターフォローとして学習の場の提供と相談支援等を行います。		
実績 (令和3年度)	参加者数：23人		

成人の日記念式		重点	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	「はたち」を迎える青年が健やかに成長したことを祝い、前途を励ます記念式を開催します。成人の日記念式は、公募及び各学区からの推薦による実行委員会の企画・運営により実施します。		
実績 (令和3年度)	出席者 264人（第1部：142人、第2部：122人）		

青少年健全育成運動		重点	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	・ 青少年健全育成作文の募集 青少年の体験活動や自主的な活動をすすめるため、将来のこと、身近な人への伝えたい思いや地域に住む人とのつながりをテーマに、区内の小中学生から作文を募集します。（7月～9月） ・ 青少年育成区民大会 青少年のための文化、芸術や地域についての学習の機会として開催します。また、青少年健全育成優秀作文の表彰を実施します。あわせて、「明るい選挙」・「赤い羽根」の優秀作品（ポスター・書道）を表彰、展示します。 <u>（12月3日（土）実施予定）</u> ・ 青少年をまもる運動 青少年の非行や問題行動を未然に防ぐ、地域のよりよい環境づくりについて、市民に対する理解と協力を目的とする啓発活動を夏季（7月1日～8月31日）、冬季（12月11日～1月10日）の期間に実施します。 <u>目標：青少年育成区民大会の参加者数 200人</u>		
実績 (令和3年度)	青少年育成区民大会の参加者数 146人		

子ども食堂の開設及び運営の支援		重点	中区社会福祉協議会
取組内容 (令和4年度)	子どもの孤食を防止し、子どもが安心して食事ができる機会を提供する子ども食堂を開設する団体に対して、活動助成や運営にかかる相談支援等を行います。また、前津児童館の管理運営を行う名古屋おやこセンターと共催し、夏休み・冬休み期間に、子ども食堂を中区在宅サービスセンターにて実施します。		
実績 (令和3年度)	子ども食堂開設支援：相談支援45件 子ども食堂の実施（中区在宅サービスセンター）：延べ7回、参加178名（夏休み期間は当初予定を短縮して開催し、冬休み期間は中止）		

施策 9

誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。またホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	40.4%	42.4%	50.0%

◆施策を推進する事業

就労支援に関する自立支援プログラム推進事業 ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和4年度)	生活保護受給者等生活困窮者の早期の就労と自立のため、公共職業安定所との連携により区役所内に設置されている就労支援コーナーを活用し、きめ細かい就労支援を行います。 目標：求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 50.0%		
実績 (令和3年度)	求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 42.4%		

ホームレス等の自立支援		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和4年度)	ホームレス等が自立した生活に移行できるように関係公所と連携し、生活や健康に関する相談のための巡回訪問を実施することにより福祉施策の利用を支援します。		
実績 (令和3年度)	窓口相談件数 1,428件 巡回相談件数 961件		

施策10 生涯にわたる学びやスポーツを通した 生きがいを支援します

区民の皆さまがスポーツや芸術などを楽しむことができるよう、スポーツ大会や文化関連事業などを開催します。また生涯を通して学んだ知識や成果を活かせるよう、学習の機会や情報の提供につとめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	4,583人	693人	4,600人

◆施策を推進する事業

スポーツ大会の開催	将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	区民の皆さまが気軽に参加できる、各種スポーツ大会を開催し、スポーツを通した生きがいを支援します。	
実績 (令和3年度)	各種スポーツ大会の参加者 194人 (区長杯、バドミントン大会、ふれあいハイキング)	

文化関連展覧会等の開催	将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	- 区民美術展の開催 区民の皆さまの創作発表の場として、市民ギャラリー栄で区民美術展を開催します。 (10月11日(火)～13日(木)開催予定) - 文化関連事業の支援 地域文化振興のために区内各種団体と連携し展覧会を実施します。 目標：文化関連展覧会等の出展者及び来場者数 2,450人	
実績 (令和3年度)	文化関連展覧会等の出展者及び来場者 364人 (私たちの作品展)	

若者の芸術活動発信の場づくり事業

予算

地域力推進室

取組内容 (令和4年度)

区内デザイン系学校、中部デザイン協会、国際デザインセンター及び文化振興事業団と連携し、各団体がデザインの取り組みを通じ、つながりを深めるとともに、デザインの重要性を理解し、大切にする風土づくりをすすめることを目的として「ナカクデザインプロジェクト2022」を実施します。
令和4年4月開催

実績 (令和3年度)

—

生涯スポーツの普及に向けた啓発事業

予算

地域力推進室

取組内容 (令和4年度)

生涯スポーツの普及に向けた区全体の底上げ、意識向上のため、誰もが気軽に参加できて、安心・安全に楽しめるスポーツイベントを開催します。
目標：スポーツイベントの参加者数 100人

実績 (令和3年度)

中止

コロナ共存時代における都市型ウォーキングの推進

新規

予算

地域力推進室

取組内容 (令和4年度)

「都心のオアシス」である久屋大通公園を活用し、専門のガイドの指導のもと、運動強度を調整しながら心拍数や体表面温度を管理して歩くことで最大の効果を引き出す「クアオルト®健康ウォーキング」を実施し、都心部における新たな形の健康づくりを推進します。
コース設計、ガイド養成、ウォーキング及び講演会の実施

実績 (令和3年度)

—

施策11

人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくりま

まちの姿
2

一人ひとりの人権が尊重され、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
人権関連事業の参加者数	280人	719人	450人

◆施策を推進する事業

人権尊重のまちづくり事業 ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	人権尊重の理念を普及し、区民の人権に対する理解を深めることを目的とする啓発事業を実施します。		
実績 (令和3年度)	新型コロナウイルス感染者、医療従事者やその家族への差別や偏見をなくす取組「中区シトラスリボンプロジェクト」を実施		
男女平等参画推進事業 ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	男女がともにその能力と個性を発揮できる男女共同参画社会を目指すため、区独自の事業を実施することにより、地域において効果的に男女平等参画を推進します。		
実績 (令和3年度)	家族みんなで家事について考える「中区☆家事力テスト」を実施		
多文化共生関連事業 ・多文化共生を推進するための講演会などの実施		将ビ 予算	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	外国人の人権尊重への理解を深め、外国人に対する差別や偏見をなくすため、区民の多文化共生への理解促進に向けた取り組みをすすめます。 ・多文化共生推進講演会を開催します。 ・中区多文化共生推進交流ワークショップを開催します。 ・安心・安全・快適なまちづくりフェスタに多文化共生推進ブースを出展します。		
実績 (令和3年度)	多文化共生推進に関する事業への参加者 387人		

施策12

多文化共生をすすめます

まちの姿
3

区民の約1割が外国人である中区において、すべての区民が互いの文化や考え方を認め合い、同じ中区民として安心・安全に暮らせる多文化共生のまちづくりをすすめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
多文化共生推進関連事業の参加者数	250人	387人	350人

◆施策を推進する事業

多文化共生関連事業 ・多文化共生を推進するための講演会などの実施		将ビ	予算	拡充	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	・外国人が困ったときにすぐ頼れる中区役所を目指して、区役所内に外国人総合受付（コンシェルジュ）を設置し、外国人住民への窓口案内、通訳体制を強化するとともに、多言語での情報発信を行います。 ・多文化共生推進講演会を開催します。 ・中区多文化共生推進交流ワークショップを開催します。 ・中区の多文化共生に必要な取組みを整理した「中区多文化共生に係る推進指針2020」について、本市の第3次多文化共生推進プラン策定を踏まえて改訂します。				
	目標：多文化共生推進に関する事業への参加者数 350人				
実績 (令和3年度)	多文化共生推進に関する事業への参加者 387人				

多様な外国人向け広報 ・パンフレットや区ウェブサイトなどの多言語化による情報提供		将ビ	予算	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	・中区に関する防災情報やごみの出し方などの外国人区民の生活に必要な情報、中区の歴史・文化や見どころ等を紹介する多言語パンフレット（英語・中国語・フィリピン語・ハンガール・ベトナム語・ネパール語・やさしい日本語）を配布します。 ・転入時に中区での生活に役立つ情報一覧を多言語で配布します。 ・多言語情報コーナーにて、中区の生活情報やイベントなど外国人に対する情報提供をすすめます。 ・外国人区民に向けた情報発信として、やさしい日本語や母語（中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語）によるFacebookページを運用します。			
	目標：多文化共生推進に関する事業への参加者数 目標350人（再掲）			
実績 (令和3年度)	多文化共生推進に関する事業への参加者 387人			

多様な外国人向け広報
・パンフレットや区ウェブサイトなどの多言語化
による情報提供



市民課

取組内容
(令和4年度)

- ・「外国人向け入学案内」（8言語対応）を小学校・中学校の就学対象児童を有する外国人世帯が住所異動などで来庁されたときに配布します。また、庁舎内に掲示するとともに、区ウェブサイトでお知らせします。
- ・「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」を簡潔にまとめたものを6言語に翻訳し、庁舎内に掲示するとともに、区ウェブサイトでお知らせします。

実績
(令和3年度)

- ・「名古屋転入ウェルカムキット」を8言語で実施
- ・「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」を6言語で実施

施策13

歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、市民による魅力発信を促進します

中区は歴史や文化の魅力があふれるまちであり、さまざまな見どころが点在しています。区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業の参加者数	194人	304人	200人

◆施策を推進する事業

中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業 将ビ 予算 拡充 地域力推進室	
取組内容 (令和4年度)	・中区の成り立ち・歴史・文化に関する講演会、歩こう会を実施します。また、おからねこの伝承なども紹介します。 目標：講演会等の参加者数 200人 ・中区史跡散策路、中区今昔まちめぐり、歴史の十字路まちしるべ等のまちあるきマップや、中区の歴史紙芝居動画等のツールを通して、歴史・文化資産を紹介します。
実績 (令和3年度)	講演会等の参加者数 304人

なごやかウォークによる魅力発信 将ビ 地域力推進室	
取組内容 (令和4年度)	区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。
実績 (令和3年度)	中止

施策14 市民サービスの向上をすすめます

区民の皆さまにとって便利で快適な区役所をめざし、職員の接遇・ホスピタリティの向上や業務改善などに取り組み、サービスの向上につとめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
区役所窓口における対応に満足している区民の割合	98.2%	96.0%	100%

◆施策を推進する事業

さわやか市民サービス運動 ・区役所における接遇改善に取り組むとともに お客様アンケートを実施		将ビ 予算	総務課
取組内容 (令和4年度)	各課室等が職員全員で区民の目線に立ってサービス向上について検討し、接遇・CS（お客様満足度）向上宣言として実践するなど、さらなる接遇の改善に取り組みます。外部講師を招いて接遇やクレーム対応に関する研修を実施し、各職場における応対力のレベルアップを目指し、市民サービスの向上につなげます。また、来庁者の「生の声」を今後の接遇改善に活用するため、お客様アンケートを実施します。 <u>目標：窓口アンケートのお客様満足度で、「満足」及び「とても満足」の割合 100%</u>		
実績 (令和3年度)	- 接遇研修（クレーム対応研修）参加者 23人 - お客様アンケートにおける「満足」「とても満足」の割合 96.0%		
多言語通訳者の配置		将ビ 予算	企画経理室
取組内容 (令和4年度)	中区は外国人人口が多く、特に人口の多い中国とフィリピンの方の窓口対応のため、2言語の通訳者を保険年金課及び民生子ども課を中心に、曜日を定めて配置します。 - 中国語：毎週水曜日（2階保険年金課窓口） - フィリピン語：毎週火曜日午後（4階民生子ども課窓口）		
実績 (令和3年度)	通訳384件、翻訳23件		

すみやか業務改善運動		将ビ	総務課
取組内容 (令和4年度)	「日常の職場の問題点に気づき」「職場で問題点を提案できる」ことを目標として、全ての職員が参加する業務改善研修を全ての職場で行うことで区役所全体の職場風土の改革を行います。また、工夫やアイデアを共有するため、優れた業務改善活動を区役所内に展開します。 目標：業務改善研修の実施 各課2回		
実績 (令和3年度)	業務改善研修の実施 各課2回		

混雑情報の配信		重点	拡充	市民課 保険年金課
取組内容 (令和4年度)	三密回避と市民サービスの向上の観点から、混雑情報の配信システムを導入します。			
実績 (令和3年度)	市民課において混雑情報の配信と連動した番号案内システムを11月に導入			

施策15 市民への情報発信・情報公開をすすめます

区政への関心を高め、区民の皆さまの声をより区政運営へ反映していくため、区政に関する情報をわかりやすくかつ効果的に伝わるよう、幅広い情報発信に取り組めます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
区の情報提供に不満を感じる区民の割合	14.9%	15.0%	10%

◆施策を推進する事業

区の情報発信・魅力発信		重点	新規	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	区役所組織や関連機関などが運営するSNS、ウェブサイト、広報紙などの各種広報媒体、中区広報大使をはじめとする広報ツールなどを相互に活用しながら、目的やターゲットなどに合わせた情報発信・魅力発信をすすめます。			
実績 (令和3年度)	—			

中区広報大使の委嘱・活用		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	中区広報大使に委嘱したご当地アイドル「OS☆U」とともに、さまざまな機会や場を利用して中区の魅力や区政のPRをすすめます。 <u>広報大使を活用した広報活動13回実施予定</u>		
実績 (令和3年度)	広報大使との広報活動 11回		

広報なごや紙面、ウェブサイト、パンフレット等の充実		将ビ	企画経理室
取組内容 (令和4年度)	広報なごや、区ウェブサイトなどを活用し、積極的な広報に努めます。また、広報なごや中区版では若者のデザインをトップページに採用し、若者をはじめとした区民の区政への興味・関心を高めます。 目標：区ウェブサイトアクセス数 50万件		
実績 (令和3年度)	区ウェブサイトアクセス数 525,491件		

多様な外国人向け広報（再掲） ・パンフレットや区ウェブサイトなどの多言語化 による情報提供		将ビ 予算	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	施策12に同じ		
実績 (令和3年度)	施策12に同じ		

施策16

地域主体のまちづくりをすすめます

地域団体による自主的な活動への支援を行うなど、住民が主体のまちづくりの推進をはかります。また区民会議を開催するなど、地域特性やニーズ把握に努め、まちづくりや魅力づくりを進めます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和3年度)	目標値 (令和5年度)
地域活動やボランティア活動に参加したいと考える人の割合	68.5%	60.0%	75%

◆施策を推進する事業

地域コミュニティの交流事業 ・地域団体による情報共有や意見交換等を目的とする交流会の開催		地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	- 各種団体による意見交換会の開催 地域で活動する各種団体等による意見交換会を開催・参画します。 <u>3回開催予定</u> - コミュニティ交流会の開催 地域におけるさまざまな課題や取組みについての情報共有・意見交換の場としてコミュニティ交流会を開催します。 - コミュニティセンターの運営支援 地域住民の連帯感を高め、コミュニティ活動推進の場となるコミュニティセンターの運営を支援するとともに、令和6年度に新たに設置される平和コミュニティセンター（仮称）が地域住民に使いやすい施設となるように、開館に向けた準備を進めます。	
実績 (令和3年度)	- 各種団体による意見交換会 3回開催 - コミュニティ交流会 書面開催	
地域の絆づくり支援事業 ・地域団体等が行う、地域のつながりや絆を深める取組みに対する支援		地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	地域団体等が行う、人と人とのつながりや絆を深めるための活動を支援します。 - 事業の実施にあたって、事業費の一部を助成します。 - 区ウェブサイトやSNS等を活用して、各地域の実施事業について広報支援を行うことで地域のつながりの事例を広く周知します。	
実績 (令和3年度)	助成団体数 11団体	

町内会・自治会加入促進の取組み		重点	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	・町内会・自治会への側面支援 町内会・自治会加入申込書を転入者向け冊子「ようこそ名古屋へ」とともに配布します。「広報なごや」に町内会加入促進の記事を掲載し、加入促進を図ります。また、専用ポスト（区役所2階ロビーに設置）に加入申込書を投函された方について、町内会・自治会への取次ぎを行います。 ・新築マンション等に関する地域への情報提供等 マンション等の新築について該当町内会・自治会に情報提供するとともに、不動産関係事業者に対する協力依頼など、町内会・自治会加入への取組みを支援します。 ・Withコロナ・アフターコロナにおける地域活動の推進に向けて、地域の意見を聞き、一体となって取り組めるよう支援を行います。		
実績 (令和3年度)	・町内会・自治会加入促進の啓発を実施 ・町内会・自治会の加入等の個別相談対応、町内会・自治会の実情について地域住民へのヒアリングを実施		

地域住民、地域事業者、まちづくり団体等との協働		重点	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	・中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会の運営 市民・事業者及び関係機関の協働による中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会を運営し、地域住民、地域事業者、まちづくり団体等と協働して、安心・安全で快適なまちの実現に向けた「安心・安全・快適なまちづくりフェスタ」等の取組みを実施します。		
実績 (令和3年度)	・安心・安全・快適なまちづくりフェスタ 中止 ・代替として「歩いて知ろう！大好きな中区！宝探し！中区謎解き街歩き」を実施 応募者数739人		

区民アンケート調査の実施		予算	企画経理室
取組内容 (令和4年度)	無作為抽出した区民を対象に、「区将来ビジョン」や「区政運営」に関するアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ、今後の区政運営に区民意見を反映していきます。 アンケート調査 2,000人予定		
実績 (令和3年度)	対象：2,000人（区内在住18歳以上の男女、外国人含む） 回答数：705人（回収率35.3%）		

区政運営方針の作成		予算	企画経理室
取組内容 (令和4年度)	中区将来ビジョン2023に掲げた指標について、毎年度策定する区政運営方針で進行管理を行い、区ウェブサイトで公表します。また、概要版を作成し中区の取組みを広く区民に周知します。		
実績 (令和3年度)	概要版2,500部作成		

ICTを活用した地域活動支援事業		予算	地域力推進室
取組内容 (令和4年度)	リモート会議用タブレットを各学区に1台ずつ貸与します。各学区内の会合等のリモート開催や情報共有等ICTを活用した地域活動の支援に取り組みます。		
実績 (令和3年度)	・タブレットを各学区へ貸与 ・区政協力委員協議会をリモートで開催		

◆中区内で実施する各局の主な事業

災害時電源協力車制度の創設	防災危機管理局
取組内容 (令和4年度)	市内で大規模災害が発生した際に、指定避難所等における停電に対応するため、事前に市民・事業者が保有する外部給電可能な車両の登録を依頼し、広く災害時の電力供給にかかる応急対応に協力していただくための制度を創設します。 また、効果的に登録者を確保するため、環境局が実施する「ゼロエミッション車の購入補助」の補助対象要件の一つに本制度への登録を位置付けるとともに、連携を図りながら広報啓発を実施します。 【対象車両】 外部給電が可能なゼロエミッション車 ・電気自動車 ・プラグインハイブリッド自動車 ・燃料電池自動車 【登録者の主な活動内容】 発災時：災害による大規模停電が発生した際の指定避難所等における電力給電の協力 平常時：給電方法の確認や連絡体制を強化するための訓練やイベント等への協力
水防法改正等に伴うハザードマップの改定	防災危機管理局
取組内容 (令和4年度)	平成27年の水防法改正に基づく想定最大規模の洪水、内水氾濫、高潮に加え、地震、津波などすべての災害を対象にしたマップ及び防災情報、日頃からの備えなど情報学習面の内容を充実させ冊子形状にまとめたガイドブックの印刷・製本を行い、様々な災害に対して市民が適切に避難できるよう全戸配布します。 【スケジュール】 令和4年度末に、各災害のマップと情報学習面を冊子形状にまとめたガイドブックで構成される新しいハザードマップを全戸配布する予定

取組内容
(令和4年度)

令和3年5月に災害対策基本法の一部が改正され、ひとり暮らし高齢者等の避難行動要支援者の個別避難計画作成が市町村の努力義務となったことを受けて、本市における避難行動要支援者約30万人に対し、個別避難計画作成を推進していくための体制を構築します。

また、このうち、介護が必要な方や重い障害をお持ちの方など特に避難支援が必要となる方については、国の指針に沿っておおむね5年程度で取り組みます。

【個別避難計画作成支援ツールの構築】

スマートフォン等での個別避難計画の作成及び災害時における避難行動要支援者の避難支援等に資するアプリを作成します。

【モデル地区における試行実施】

モデル地区において、福祉専門事業者と協力し、個別避難計画作成支援ツールを活用して個別避難計画を作成するとともに、計画の作成を推進するためのマニュアル等の検証を行います。

【スケジュール（予定）】

令和4年度 個別避難計画作成支援ツールの構築
モデル地区における試行実施
令和5年度～ 全市での本格実施

取組内容
(令和4年度)

防災人材育成の取り組みの一環として、地域防災活動の新たな担い手の確保に向けた取り組みを推進するとともに、災害対策委員や自主防災組織に対し、職務・役割の更なる理解に向けた研修等を充実させることで、地域防災活動のリーダーの育成を推進し、発災時における円滑な地域防災活動の確保を図ります。

【地域防災活動における新たな担い手の確保】

災害対策委員をサポートするための「防災サポーター」制度の創設に向け、モデル地区における試行実施を行うとともに、中長期的な地域防災活動の担い手確保を目指し、災害時にも使用できるノベルティグッズを活用するなど、防災に興味を持ってもらうことで、主に子どもたちの各種防災訓練への参加を促します。

【災害対策委員等の育成及び活動支援】

災害対策委員や自主防災組織が、発災時におけるそれぞれの活動を時系列で整理した新たなマニュアルを作成するとともに、地域防災活動のリーダーに向けた研修や講演会等を計画的に実施し、職務・役割の更なる理解につなげます。

コミュニティセンターの建設	スポーツ市民局
取組内容 (令和4年度)	地域住民と施設内容について協議し、コミュニティセンターの建設工事の設計を実施します。 【スケジュール（予定）】 4月～6月 住民協議、 8月～2月 実施設計 (参考) 平和小学校プール解体（コミュニティセンター建設予定地） 5月～7月 実施設計 11月～3月 解体工事

天守閣閉館中の魅力向上事業	観光文化交流局
取組内容 (令和4年度)	【民間事業者と連携したイベント】 民間事業者のアイデアやノウハウを活用し、年間を通じて、新しい生活様式にも対応しながら、名古屋城の本質的な魅力を活かした多彩なイベントを開催します。 3月19日～5月5日 名古屋城春まつり（令和3年度分） 8月上旬～中旬（予定） 名古屋城夏まつり 10月～11月（予定） 名古屋城秋まつり 1月（予定） 名古屋城冬まつり 3月下旬～5月上旬（予定） 名古屋城春まつり（令和4年度分） 【本丸御殿や庭園を活用した夜間イベント】 開園時間を延長した夜間の本丸御殿や庭園において、光の演出、文化芸術等を活かしたイベントを開催します。 10月～12月のうち2週間程度（予定） 【名古屋城子どもプロジェクト】 子どもを対象とした理解促進ツール（マップ、学習シート）の制作などを実施します。（時期は未定）

草木類収集実証実験	環境局
取組内容 (令和4年度)	可燃ごみの減量や国が導入拡大を進めている再生可能エネルギーとしての有効活用のため、家庭ごみに含まれる草木類の収集方法の検討、排出量の予測など安定的で効率的な収集体制を整えるための実証実験を行います。 【実施品目】 せん定枝、刈草、落葉 【実施地域】 市内全域 【収集日】 9月25日（日） 【収集方法】 事前申込制による各戸収集 【排出方法】 ・せん定枝：ひもで結束して排出 ・刈草、落葉類：透明・半透明の袋に詰めて排出 【各種広報】 ・広報なごや ・環境デーなごやでのPR など

民生委員協力員制度のモデル実施	健康福祉局
取組内容 (令和4年度)	民生委員の負担軽減、将来のなり手を確保することなどを目的として、見守り対象者の自宅訪問やサロン活動等の地域活動への協力を行う「民生委員協力員制度」をモデル的に実施します。 【スケジュール】 4月～5月 協力員の募集開始 6月 委嘱手続き 7月～ 協力員活動の開始

栄地区まちづくりプロジェクトの推進	住宅都市局
取組内容 (令和4年度)	栄地区においては、平成25年に策定した「栄地区グランドビジョン」に基づき、久屋大通の再生を進めており、「ミツコシマエ ヒロバス」や「Hisaya-odori Park（ヒサヤオオドオリパーク）」を開業し、賑わいの創出に取り組んでいるところです。 今後、令和2年3月に久屋大通再生有識者懇談会より受けた提言「久屋大通のあり方（南エリア部分）」を踏まえ、令和4年度に策定する久屋大通（南エリア）再整備プランに基づき、事業化に向けた整備・管理運営にかかる条件整理などを実施します。 また、北・テレビ塔エリア及びオアシス21については、適切な管理運営を行い、各施設の連携による賑わいの相乗効果等を発揮しながら、エリアの更なる魅力向上に努めていきます。 【実施内容】 ・久屋大通の再生、オアシス21の管理運営等

金山駅周辺まちづくりの推進	住宅都市局
取組内容 (令和4年度)	平成29年3月に策定した「金山駅周辺まちづくり構想」に基づき、音楽や文化が面的に広がる魅力的でウォーカブルなまちの形成を目指し、古沢公園・市民会館エリアにおいて進められている新たな劇場の整備に関する検討と連携して、開発を予定している市有地における基盤整備や再整備の事業化の検討、地区全体の回遊性強化に向けた南北連携方策の検討、及びエリア防災計画の改定検討を行っています。 令和4年度は、開発を予定している市有地における各種施設の基本配置や整備スキーム等に関する検討、地区全体の交通処理検討等を行うほか、エリア防災計画の推進のため、帰宅困難者対策協議会の運営や意識啓発媒体の作成等を行います。

**取組内容
(令和4年度)**

民間事業者による水上交通の事業化に向けて、「堀川における水上交通活性化懇談会」において議論をしながら、平成30年度から令和2年度にかけて短期間の試験運航を実施しましたが、水上交通の認知度向上や収益確保などが課題となっています。

令和4年度は、令和3年度の運航（繰越）から継続し、一般市民や観光客による利用が最も見込まれる区間（名古屋城前（朝日橋）乗船場～納屋橋乗船場）において、土日祝中心に継続的な運航を行い、認知度向上と水上交通の定着を図るとともにビジネスモデル構築に向けた商品化を推進します。

【持続的な運航に向けたモデルの試行】

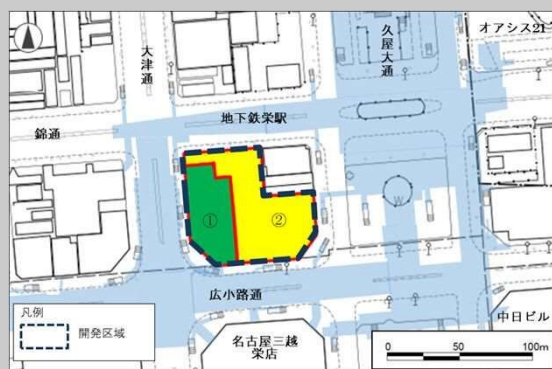
- ・名古屋城前（朝日橋）乗船場～納屋橋乗船場において土日祝中心に継続的な運航（冬期を除く）
- ・名古屋城との連携強化による観光客や一般市民の誘客
- ・観光客への予約サイトを活用したウェブ販売
- ・歴史・沿川施設等の船上ガイドなど船内企画の実施

取組内容
(令和4年度)

錦三丁目25番街区の名古屋市所有地と株式会社パルコの所有地を一体的に活用し、栄地区の魅力向上を先導する開発を進めます。

令和4年度は、名古屋市所有地の引渡しを受けた事業者が新築工事に着手し、本事業が名古屋の国際競争力向上に貢献すること、また文化・交流を創出する導入機能と商業を有機的に複合することで、栄のブランド力向上に貢献することを目指していきます。

錦三丁目25番街区市有地等活用事業 開発区域図



	所 有 者	面 積
①	名 古 屋 市	1,823.14 m ²
②	パ ル コ	3,043.26 m ²
	合 計	4,866.40 m ²

(イメージ図)



取組内容
(令和4年度)

兵庫県南部地震や東北地方太平洋沖地震のような大規模な地震が起きても、緊急輸送道路や都市計画道路上の橋りょう等について、橋の損傷を軽微なものにとどめて、すぐに緊急車両が通行でき復旧活動が可能となる対策を、その他の橋りょうについては、落橋や倒壊などの甚大な被害を防いで人命を守る対策を進めています。

【概要】

- ・橋りょう名 堀留橋
- ・箇所 中区千代田一丁目
- ・橋長 81.2メートル
- ・幅員 24.7メートル
- ・事業期間 平成30年度～令和4年度（予定）
- ・実施内容 上部工撤去工、盛土工、車道復旧

施行箇所図



取組内容
(令和4年度)

安全かつ円滑な交通を確保するとともに、良好な都市景観の形成をはかるため、電線共同溝による電線類の地中化を実施します。

【概要】

- ・路線名 市道御園町線支線第1号
- ・箇所 中区栄一丁目
- ・延長 80メートル（施設延長 80メートル）
- ・幅員 6.0メートル
- ・事業期間 令和2年度～令和5年度（予定）
- ・実施内容 移設補償、復旧工事



栄を中心とする都心地区については、平成22年度から地域の方と検討を重ねながら、都心部にふさわしい自転車対策について意見交換を行ってきました。それらの方針を踏まえ、地域の合意形成が図られた箇所について、令和4年度は以下の整備を行います。

【事業内容】

- ・ 基盤整備
- ・ 整備箇所
東区東桜一丁目、中区丸の内二丁目 他
- ・ 整備台数 約720台

取組内容
(令和4年度)



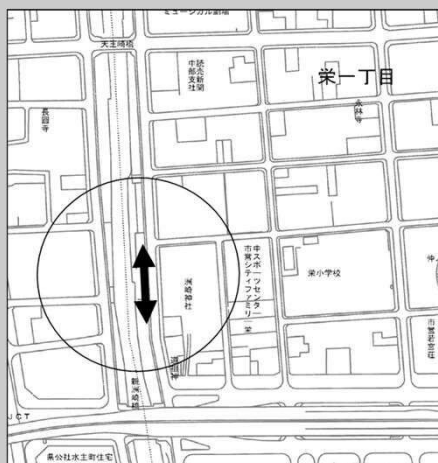
取組内容
(令和4年度)

【工事概要】

場所：中区栄一丁目、錦一丁目、正木二丁目、松原三丁目、丸の内一丁目 等

内容：護岸改修（170メートル）等

【施工箇所】



堀川の魅力向上とにぎわいづくり	緑政土木局
取組内容 (令和4年度)	堀川では、「うるおいと活気の都市軸・堀川」の再生を目指し、総合的な整備を周辺まちづくりと一体となって進めており、河川空間の利活用などにより堀川のにぎわいづくりを推進しています。また、堀川の周辺ではリニア中央新幹線の開業を控え、水上交通の運行拡充に向けた取り組みも活発化するなど、貴重な水辺である堀川のさらなる魅力創出によるにぎわいづくりが求められています。 令和4年度は、令和3年度に引き続き、納屋橋地区においてライトアップの整備を実施し、堀川の魅力向上を図ります。 【事業内容】 ・ライトアップ整備（納屋橋、遊歩道、樹木など）

橘小学校等複合化整備計画の策定	教育委員会
取組内容 (令和4年度)	橘小学校と周辺の公共施設（中学生涯学習センター、前津福祉会館、前津児童館）との複合化を図ることにより、学校を地域コミュニティ拠点施設として整備することに取り組みます。令和4年度は複合化整備に向けて令和3年度に策定した整備構想を踏まえ、整備計画の策定に取り組みます。

鶴舞線可動式ホーム柵の整備	交通局
取組内容 (令和4年度)	令和8年9月開催予定の第20回アジア競技大会（2026／愛知・名古屋）までに完成できるよう、可動式ホーム柵の設置に向けた電気設備の改修等を予定しています。 【中区内の対象駅】 丸の内駅、伏見駅、大須観音駅、上前津駅、鶴舞駅

地下鉄駅のリニューアル	交通局
取組内容 (令和4年度)	明るく清潔感のある快適・便利な駅空間を提供するため、駅ホーム全体の壁・床・天井・照明などのリニューアルの工事を進めます。 【工事対象駅】 ・栄駅 令和5年度完成予定 ・上前津駅 令和6年度完成予定

地下鉄駅構内トイレのリニューアル	交通局
取組内容 (令和4年度)	訪日外国人、高齢者をはじめ、誰もが快適にご利用いただくため、全ての便器の洋式化、全ての駅への温水洗浄便座の設置、ご利用の多い駅及び観光施設最寄り駅のトイレ改修を進めます。 【内装改修】 ・工事：伏見駅（改札内トイレ） ・設計：鶴舞駅、丸の内駅（改札内トイレ） 【参考】 「内装改修」は、既設の壁等は活かし、表面の内装の仕上げを一新する改修であり、多機能トイレの利用者の分散を図るため、1つの個室に、おむつ替え用のベビーシートやベビーチェア、幼児用便座を設置し、ベビーカーや大きな荷物を持ち込むことができるように、スペースをより広くした「簡易型多機能便房」の整備を計画します。 また、手洗付近にはベビーチェアやパウダーコーナーなどの設備も整備を計画しています。

地下鉄駅エレベーターの整備	交通局
取組内容 (令和4年度)	地下鉄伏見駅における地上エレベーターの整備をします。（工事）

地下鉄駅ホームの冷房化	交通局
取組内容 (令和4年度)	お客様に地下鉄を快適にご利用いただくため、順次駅ホームの冷房化を進めます。 【工事対象駅】 丸の内駅（令和5年度完成予定）

名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の解消	交通局
取組内容 (令和4年度)	名城線・名港線において、車両床面とホームとの間に大きく段差が生じている駅があることから、車いす利用者をはじめ誰もが乗降しやすくするため、可動式ホーム柵の設置に引き続き、ホームのかさ上げを行うほか、ホームと車両の隙間解消の整備をします。また、駅リニューアルを予定する栄駅、上前津駅は、駅リニューアルと合わせて整備します。 【工事対象駅】 市役所駅、久屋大通駅、栄駅、上前津駅

地下鉄駅名称の変更	交通局
取組内容 (令和4年度)	令和5年1月に予定されている中村区役所の移転にあわせて、地下鉄「中村区役所駅」始め4駅の駅名称変更を予定しており、中区においては、「市役所駅」を「名古屋城駅」に変更します。